



皆さま、ご安全に！村田きょうこです。

7月の熊本地震に続き、8月、9月も自然災害が相次ぎました。千葉県や北陸地方での記録的な大雨による浸水や土砂災害、統計開始以来初となる茨城県への台風上陸、西日本を中心とする記録的な猛暑など、深刻な被害や記録的な出来事が続きました。お亡くなりになった皆さまに心から哀悼の意を表しますとともに、被災された皆さまにお見舞いを申し上げます。

「100年に一度」と呼ばれるような災害が毎年のように、複数の地域で同時期に発生しています。避難所での空調や簡易ベッドの整備、老朽化したインフラ対策など、政府に対し、さらなる防災・減災対策を求めています。

1. 飲食料品の消費税率「実質ゼロ化」を閣議決定

消費税率減税と新たな給付制度の財源のイメージ



政府は、8月5日に開催された臨時閣議で、来年4月から2年間に限り、飲食料品の消費税率を8%から1%に引き下げ、残る1%分は現役で働く中低所得の方を対象に、所得に連動した支給額を給付することで、消費税率を実質ゼロとすることを決定しました。

この飲食料品の消費税率実質ゼロ化による税収減は、2年間でおよそ10兆円に上る見込みですが、政府は具体的な財源を示していません。もし、必要な財源をねん出することができなければ、消費税率の大部分を充てることが法律で義務付けられている社会保障4経費(年金・医療・介護・少子化対策)や地方の財源はどうなるのか？不安が残ります。

減税開始まであと半年です。この間、スーパー等のシステム改修と並行して、秋の臨時国会で関連法案の審議が行われます。財源をどうするのか、本当に2年間で終わることができるのか、物価高対策として効果はあるのか、「給付つき税額控除」の制度設計や導入スケジュールはどうなっているか等、国会で議論していきます。

2. 立憲・中道・公明の合流協議について



(8/31 3党派首会談を開催)

8月28日に開催された立憲民主党全議員懇談会で、三党の合流協議について、『立憲民主党としては、中道への組織的な合流はしない』との結論になりました。

この間、基幹労連やJAMの組合員の皆さまから、党に関するさまざまなご意見をいただきました。引き続き、皆さまの思いを第一に、政治活動を行っていきます。

3. 全国ツアー2026「国政報告会」を開催

5月9日に広島からスタートした国政報告会は、9月1日の千葉をもって、ひとまず終了しました。26都道府県、3,000名を超える皆さまにご参加いただきました。ありがとうございました！国政報告会を各地でご調整いただいた皆さまにも、心から感謝申し上げます。

【全国ツアー2026 開催地】※訪問順

5月:広島・愛知・三重・山口・福岡・岡山

6月:茨城・大阪

7月:大分・神奈川・静岡・東京・佐賀・宮崎・北海道

8月:山梨・青森・群馬・鹿児島・熊本・長崎・兵庫・岐阜・和歌山・滋賀

9月:千葉、島根

※都合により開催できなかった京都府については、あらためて報告会を行う予定です。



9/22 ヒカワ精工労働組合
門立ち

4. 9/5～9/18にJAMの皆さまを訪問しました



9/5 JAM 静岡定期大会



9/7 JAM 内燃機専門部会 国土交通省要請



9/7 JAM 軽金属部会国会見学



9/8 JAM シニアクラブ
結成25周年記念式典



9/12 全矢崎労働組合 定期大会



9/12 芝浦機械労働組合 定期大会



9/12 サンデン労働組合結成
80周年記念式典



9/13 JAM 大阪定期大会



9/12 NTN 労働組合 中央定期大会

【発行元】JAM 本部 政策政治グループ
〒105-0014 東京都港区芝2-20-12
11F
[TEL:03-3451-2451](tel:03-3451-2451) 公式サイト
⇒<https://murata-kyoko.com/>



9/18 島津労働組合
結成80周年記念レセプション